

## 東京外国為替市場委員会 第 254 回会合 議事録

開催日時 2022 年 9 月 28 日 電話開催  
議長 井上 吉康  
副議長 大澤 孝元  
副議長 金戸 正登  
書記 清水 祐希  
出席者 23 名

### I. オブザーバー交代の件

井上議長より、大槻氏がオブザーバーから退任し、安田氏が後任となる旨が報告されました。

### II. GCoC 再遵守に向けたフォローアップについて

田中準委員より、東京市場における改定版コードの再遵守状況及び再遵守未了先のステータスについて情報の更新がなされたほか、再遵守未了先に対するフォローアップについては、来年 1 月をフォローアップ活動終了の一旦の目安として、CoC小委のメンバー中心に各委員が継続的に行う必要があるとの情報共有がなされ、全会一致で了承されました。

関連して、大澤副議長から、再遵守未了先が個別に抱える問題を市場委全体として共有し、今後のフォローアップ活動に活かすことを可能とするためにも、同活動を前倒しで行うことは重要、との発言がありました。

### III. GFXC 会合のフィードバック、作業計画について。Proportionality WG について

清水書記より、①本年 6 月に実施されたGFXC会合の議事録がGFXCのHP上に掲載されたこと、②上記会合で設立が決定された、コード遵守促進のための新しいWG (Motivation for adherence WG) の参画メンバーが決定し、更に 2 つのサブグループに分かれて今後活動すること、③GFXC副議長に 3 名立候補者している旨、発言がありました。

関連して、中野準委員から、Proportionality WG において、主にバイサイドが利用することを念頭に置いた、業務ベースのアンケートを行う事で適用対象となるGCoCの原則を絞り込むオンラインのWEBアンケートツールの作成を進めている旨、発言がありました。加えて、当該ツールを12月のGFXC会合までに完成させる展望のもと、日本では、投信協会の協力も仰ぐことで、アセットマネジメント会社の方々に、10月から1か月程度の期間をかけて、当該ツールに回答頂きフィードバックを得る予定である旨、報告されました。

### IV. 東京外国為替市場委員会 Web ページ変更の件

大木広報小委員長より、東京外国為替市場委員会Webページの中の遵守情報を掲載するページにおいて、実態に即して表記変更する予定である旨、報告されました。

以 上

(別紙)

東京外国為替市場委員会委員名簿 (9月28日現在)

<委員>

議長・BCP小委員長	○井上 吉康	(三菱UFJ銀行)
副議長・Eコマース小委員長	○大澤 孝元	(バークレイズ銀行)
副議長・Code Of Conduct小委員長	金戸 正登	(みずほ銀行)
書記	○清水 祐希	(日本銀行)
運営小委員長	○山本 崇	(三菱UFJ信託銀行)
広報小委員長	○大木 一寛	(EBSデイトリングリサーチジャパン)
法律・コンプライアンス小委員長	○井上 達人	(三井住友信託銀行)
教育小委員長	○高山 典大	(野村證券)
市場調査・バイサイド小委員長	○石橋 優	(三井住友銀行)
	星野 昭	(シティグループ証券)
	○林 大樹	(JPモルガン・チェース銀行)
	○十時 潤一郎	(上田東短フォレックス)
	○宗川 雄視	(リフィニティブ・ジャパン)
	○加藤 明	(CLS)
	○好川 弘一	(NAB証券)
	○大熊 貴之	(野村アセットマネジメント)
	○桑野 貴	(ゴールドマン・サックス証券)
	○井上 裕嗣	(BNPパリバ銀行)
	○福田 京子	(オーストラリア・ニューズ・ラント銀行)

<準委員>

○星 義浩	(マネー・ブローカーズ・アソシエーション)
○小柳 徳明	(三菱UFJ銀行)
○田中 潤平	(みずほ銀行)
○中野 琴音	(バークレイズ銀行)
○内山 祐樹	(三井住友銀行)
○張 恭輔	(日本銀行)

<オブザーバー>

安田 怜央	(財務省)
-------	-------

(注) 敬称略 (順不同)。○は今回出席。